

ながのはらまち
群馬県長野原町(北軽井沢)地域

焚火に集う宿泊型ミーティング施設
TAKIVIVA(タキビバ) / きたもっく

企業
研修

人材
育成

▲ 位置・東京からのアクセス

◆ 位置

浅間山北麓 北軽井沢
(群馬県長野原町北軽井沢1990-5647)

◆ 東京からのアクセス

北陸新幹線「軽井沢駅」下車
軽井沢駅から車で約35分(22km)



▲ 地域の特徴

群馬県長野原町は総面積13,385haのうち林野面積が9,557haを占める山間の町で、主要産業は農林業と観光になります。森林は広葉樹が中心で240haの自社山林も自然豊かな広葉樹林です。きたもっくでは浅間山北麓の地域森林資源を最大限活用する6次産業化を進めています。



- 浅間山北麓の地域資源を活かした企業やコミュニティがその活力を再生するための場
- Vision、Missionの策定・共有やチームビルディングに“焚き火”のチカラを最大限に活用

※ 掲載情報は、2023年9月現在の情報です。また、料金はすべて税込表示です。

▲ 提供プログラム例

◆ 地域未来創造事業体感ツアー(TAKIVIVAオプションツアー)

生々しく、発展途上の地域未来創造事業体の事業デザインを知り、現場をみることでリフレーミングするきっかけをつくる体感型プログラム



料金:5,500円/人~
人数:~30人
所要時間:120分程度

※ご要望に応じてアレンジして実施します



～ 1泊2日 モデルスケジュール ～

3次産業のフィールド事業(スウィートグラス、タキビバ)、1、2次産業の地域資源活用事業(自伐型林業、薪製造事業、養蜂業等)など多面的な事業展開をしているきたもっくの現場を案内するツアー

Day1

13:00 事業概要説明(60分)
14:30 事業現場ツアー(120分)
17:00 協働カレーづくり
19:00 焚火セッション
22:00 室内にて就寝まで

Day2

08:00 朝食、キャンプ場散歩
09:00 薪割り体験など
11:00 クロージングセッション
12:00 ルオムの森ランチ
13:00 解散

プログラム料金(目安): 38,500円/人(宿泊費、3食込み、交通費別)
※日帰り、宿泊を問わず、要望に応じた提案・対応が可能

▲ 利用可能な近隣施設

◆ キャンプ場 スウィートグラス

<https://sweetgrass.jp/>

浅間山の裾野にひろがる日本有数のキャンプ場です。清水が流れる豊かな森に、樹上回廊でむすばれたツリーハウスが佇む絵画のような景観。



◆ ルオムの森 <https://luomu.jp/>

LUOMU(ルオム)とは、フィンランド語で『自然に従う生き方』という意味です。ここでは、人と自然の関係をデザインするギャラリー、自分たちで作った薪や蜂蜜を売るショップがあり、季節によっては焚き火が楽しめたり、アートなワークショップが開かれたりします。

◆ プログラムの活用に関するお問合せ先

有限会社きたもっく 事業戦略室 土屋慶一郎
☎ 0279-84-6633
✉ keiichiro.Tsuchiya@kitamoc.com
HP <https://takiviva.net/> (TAKIVIVA)
<https://kitamoc.com/> (きたもっく)

◆ 推進地域の窓口

同上